

WEEKLY REPORT



《会報編集委員》平野崇広・岡本真理子・廣瀬淳一・佐久間音弥・佐藤友紀・本間沙也加

社会奉仕基金 4007

Rotary  2024-2025年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報



「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 74.3%

第2453回 例会 2024年 9月25日(水)

- | | |
|------------------------|--|
| ■国際ロータリー会長 ステファニーアーチック | ■例会日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■第2790地区ガバナー 寒郡 茂樹 | ■例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■第13Gガバナー補佐 尾崎 裕一 | ■事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101 |
| ■松戸北ロータリークラブ会長 柳 孝実 | ■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■松戸北ロータリークラブ幹事 関 征啓 | ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

<第2453回 例会プログラム>

司会 野田亮会員

12:30 点鐘	柳孝実会長
ロータリーソング斉唱【♪我等の生業】	
12:33 お客様紹介	野澤新之助会長エレクト
12:35 会食	
13:00 例会再開	
会長挨拶・理事会報告	柳孝実会長
幹事報告	関征啓幹事
13:05 クラブ戦略計画について	
13:10 会員卓話	並木幸雄会員
13:10 出席親睦委員会 本日の出席率発表	大川高明会員
社会奉仕委員会 本日の社会奉仕基金発表	高橋一彦会員
ニコニコ委員会 本日のニコニコ発表	小澤盛明会員
13:30 点鐘	柳孝実会長

<会長挨拶>

柳孝実会長



皆さん、こんにちは。
 本日は井奥ガバナー補佐幹事にお越しいただいたおります。後ほど10月17日(木)に開催されるラーニングセミナーについてご案内いただきますので、宜しくお願い致します。
 さて、つい先日まで猛暑で外を歩けないくらいでしたが、あの猛暑はどこへ行ってしまったのでしょうか。むしろ寒いくらいで急激な秋の訪れを感じます。季節の変わり目で、体調を崩されている方もいらっしゃるのではないでしょうか。皆さま、体調にはくれぐれもお気を付けてください。

以前お話ししました我が家のワンコですが、先週末でプールを卒業しました。最後のプールではライフジャケットを付けずに見事な泳ぎを見せてくれました。元々は猛暑で散歩に連れて行けず、運動不足解消のために始めたプールでしたが、運動不足解消だけでなく、もしかしたら一生泳ぐことがなかった彼女の隠れた才能を開花させてくれました。誇らしげに泳ぐ姿に感動してしまい、まるで我が子の事のように嬉しくなり、ワンコもやっぱり家族なんだなあ実感した週末でした。

才能を開花させるという意味では、私もロータリーに入らなければ会長職など一生仰せつかることはなかったと思いますので、全クリーダータイプではない私ですが、何かしらの才能を開花させるきっかけになればと思っております。しかし今のところ慣れない仕事をバタバタとこなすのに必死で、才能が開花する兆しは見えません。1年間やり遂げた時には1ミリくらいは成長できていると信じて頑張りたいと思います。

小金わくわく探検隊



有志にて小金わくわく探検隊のお手伝いをいたしました

WEEKLY REPORT

地域との交流が1番大事かなと思っています。

ロータリーにはどのような方がいいのかという規定はございませんので、会員増強というのは永遠のテーマでありますので、どうか皆様方の地域での活躍をお願いしたいと思います。

変化できるところは変化し、理念等変えられないところをしっかりとやっていきたいと思ひます。

どうか皆様方の今後のご協力をよろしくお願ひしたく思ひます。



本間会員より、銀座ロータリークラブにおきましてのメイクアップのお話がありました。

またその際に銀座ロータリークラブバナーをいただきました。

本日のニコニコ

平野崇広会員

7月15日に救急搬送されましてしばらくお休みさせていただいておりましたが、後遺症は残るものの、今月より復帰することができました。

ご心配をおかけいたしました。

WEEKLY REPORT

今年度の新たな活動として、今週末の9月28日(土)にはわくわく探検隊、そして10月19日(土)には小金南地区子ども会ハロウィンカーニバルにおいて、会員参加型の奉仕活動を行ってまいります。いずれも数百人のお子様や地域の方々に参加する大変大きなイベントです。私たちの地元で行われているイベントに多くの会員が参加することで、我々は地元をより深く知り、地元の子ども達、そして地域の方々には松戸北ロータリークラブを知っていただく良い機会となるはずで、小さな一歩ですが、今後の更なる活動の模索も含め、地元の子供たちのために努めて参ります。

また今年度のクラブテーマである『家族』の実践の一つとして、今年度中に会員全員に自分自身のこと、仕事のこと、伝えたいことを何でも語っていただく会員卓話も本日よりスタートいたします。新しい会員が増えたことで、ベテラン会員は新しい会員のことをよく知らないケースや、また逆に新しい会員はベテラン会員のことをよく知らないということもあるかと思ひます。卓話を通して、会員同士の相互理解が深まり、クラブ活動の活性化に繋がればと思ひます。卓話の後には質問の時間も設けたいと思ひますので、興味のあることには積極的に質問していただければと思ひます。お互いに興味を持ち、お互いを知ることで、今年度終了する時には、松戸北ロータリークラブの絆がより一層強いものになっていければ願ひしております。皆様の卓話を楽しみにしております。

以上会長挨拶とさせていただきます。

<会員卓話>

並木幸雄会員



みなさまこんにちは。

私は1983年11月に入会しまして、約40年になるかと思ひます。

1993年、幹事を経験していないままに会長に就任、幹事職も勉強させていただきました。そして地区の社会奉仕委員長を一年やらせていただき、こちらは千葉県全体のもので、大変でした。更に、2008年から9年、ガバナー

補佐をやらせていただきました。それから研修リーダーも一年やらせていただきました。

入りましてまず言われたことは、出席と会費の納入について義務的なものであるからと言われました。千葉県平均では83%くらい、北クラブにおきましては81%ほどと、良い出席率でした。

特に変わりましたのは、ロータリーの親睦と奉仕とのことでいろいろやられていまして、馬橋駅前献血もやっておりました。更に、今は梨狩りになっておりますが、当時はなかよし学級の児童さんとボーリングをやっており、また、齋藤和實元会員の畑をお借りしまして芋掘りもやっておりました。地区で表彰もされております。

ロータリーの会員数も減少傾向にありますが、いろいろ経験しました中で、地域